

第25学年週刊情報誌 学年通信

48回生版

兵庫県立伊川谷高等学校 48回生
発行所 〒651-2104
神戸市西区伊川谷町長坂 910-5
県立伊川谷高校 印刷室
電話 代表 078-974-5630
FAX 078-974-5631
https://www.2hyogo-ced.jp/weblog2/ikawadani-hs/

紙面から

- 1 北海道はデッカいどー
- 2 結団式本番前に想い伝え
- 3 修学旅行荷物発送だ!
- 4 2月8日進研模試です
- 5 やったよ面接マナー講座

兵庫県立伊川谷高等学校
逍遙歌(3番)
作詞 矢田部 大
作曲 岡村 健治

秋古寺の石だたみ
紅葉の錦散り敷けど
あゝ我が友よ常磐木の
不易の掲示君聞かや

学年キャッチフレーズ
笑顔・夢
校訓
自主 協同

修学旅行無事修了 北海道は本当にデッカいどー!

報告です。48回生の修学旅行も1月16日(木)〜19日(日)の間で無事終了しました。保護者の方々および修学旅行の実施

にご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。北海道のデッカいどーさに触れ、48回生の皆々も、いろんな事を大きな視点で考える事ができる様になった。素晴らしいなあ。

実際に大切なのは、この四日間よりも、そこに至る『過程』と、それが終わった後の『行動の変化』です。いろいろと学べたよな。それをこれからの人生に是非とも活かしてくれ!



木を大揺すりし、さっそく雪の洗礼を受けるイカ高48回生の姿

見ると何となくマイペース

そうです、皆が修学旅行で非常にお世話になったのが、ホワイトボードです。スキー実習や食事帰り、部屋に戻る前にツアーデスク横のホワイトボードを皆は見たとす。通り道にあるからか、結構皆キッチリとチェックしてたとお思います。

さて、ここ伊川谷高校でも、職員室前に学年ホワイトボードがキチンと存在します。後半クラスの生徒はよく前の廊下を通りながらチェックして見ますが、前半クラスの生徒は一部を除きなかなかチェックできてない気がします。これでは担任



日にち掲示 各種賞状 権試案内 学年通信 クラス写真 予定板書

2月8日(土)は進研模試です

いよいよ2年生最後の模試がやってきます。2月8日実施です。またもや土日です。予定を入れないようにね!

今回の進研模試は、何と『マーク式』です。大学入学共通テストや私立大学の入試を意識してるんですね。もちろん試験範囲は1〜2年の範囲全部!と考えておいて下さい。

受験時、さっさと解答を済ませて睡眠学習に勤しむ人を見かけますが、もうそんな時期じゃないよな、まずは**自分が何番を答えたかを問題用紙に記しておくこと。これが大事なんだよな〜。まだ本気(マジ)になってない人、やるのは何時? ☆今でしょ! ☆**

修学旅行写真閲覧 ネット活用

写真屋さんの撮ったステキな写真が自宅からネットで閲覧できます。 <https://snapnet.jp/> へアクセスするか、「Snapnet」で検索して下さい。

IDとパスワードはプリントで渡したものを活用下さい。購入申込は後日、購入写真番号を書いた専用紙とお金を持ってきてもらい、学校で受け付けます。

これが修学旅行荷物発送だ!

修学旅行結団式 本番前に想い伝え

3学期開始1週間となる15日(土)の3限目、体育館で修学旅行の結団式が行われました。団長である校長先生より、「一緒に頑張って良かったな」と思える、良い修学旅行を!という言葉をいただいた後、学年主任より、意表を突いた、震災30年を含めた話が行われました(天性人語参照)。



生徒たち 野田

山形T(指導部・授業で不在)、山崎T(養護・旅行社スタッフ)、神戸A(写真)が紹介されました。

修学旅行委員Tさんから、「感謝の気持ちを忘れず、学年全体で最高の思い出にしましょう!」

と宣言があり、最後に修学旅行の準備を中心になって行ってくれた野田Tより、「聞く前にまず、しおりを見る」「周りの人と共有する」「時間厳守!」

これで、守れたかな??

大寒波到来で、本来予定の『陸路運送』の遅延が考えられたので、直前に急遽『空路運送』へ変更しました。「飛行機の荷物チェックで引っかかる物、入れんといてな。ケースのカギは掛けんといてな!」あらゆる手段で伝達したので、全部無事空港チェックOKでした。

実施!進研模試

左上の予告にもあるように、2月8日(土)は48回生全員、進研模試を受験します。しかし、その2週間前である1月25日(土)も進研模試を実施しました。

この日は英検受験日とも重なっており、また2週間後にも模試を控えていたため受験は希望者のみとなりましたが、それでも6名の希望者が受験しました。

希望者だけあって、難しい科目、解けない問題に対しても早々に『撤退』するのではなく、時間の許す限り皆頑張っており組んでいました。こういう経験が、本番に本番に繋がる良い事です。誰のため、何のためか、模試なのか、それを理解できた人こそが、最後に笑えるのです。

高 Ikawadani High School

3学期が始まってすぐである1月10日(金)、修学旅行の事前荷物発送が行われました。

朝からガラガラガラとスーツケース(大小様々あり)を引いてくる生徒達、普段ギリギリ登校の人達も、こういう時はキチンと来ます(苦笑)。ニュースでも大々的に報じられた

まじめにツッコム

くじけず 精一杯

フキーは 抜きで

まくら君 カルタでした



天性人語48th

今回の修学旅行は1月16日〜19日の期間で実施した。この期間での実施に、福田個人として一つだけ引かかる事があった。『1月17日に神戸にいる事ができない』

▼様々なメディアで報道されていたように、今年の1月17日は阪神・淡路大震災から30年目であった。時間の流れの中、私の回りでも震災を知らない世代が圧倒的に多くなってきた。しかし、私は今でも『あの日の事』や『その後の事』を、つい先日の事のように鮮明に覚えている。

▼神輿の上に居るような立っ事のできない激しい揺れ、すべてが燃えて赤褐色となった鷹取周辺、1階部分が押しつぶされた家しか見えない灘周辺、一瞬にしてすべてがなくなった街を、この目で見て感じた『あの時の事』を、私はこれからは先も忘れない。▼震災1週間後に谷川駅で、神戸から来たというだけで私に握り飯をくれた人の心、大阪では何も変わらなず普通の日々を送る人達を見たときのやるせなさ、亡くなった教え子の焼けた家の土台に立ったときの無力感、いろんな想いを17日に神戸で共有できなかった事に、あの震災で亡くなった方々に、私の気持ちは北海道から共有させてもらった。▼『あの時の事』を震災を知らない世代に語り継ぐ事は、それを経験した者に与えられた役割である。私は与えられる。ある日、突然起こるであろう『その時』のために… (福田)

保護者の皆様
修学旅行へ行かせていただき
ありがとうございました

48回生は皆様のハッピーライフを願って、幅広い活動を行っています。

笑顔!夢!
伊川谷 48回生

私たち48回生は、いつも心に太陽を!をスローガンに、これからを過ごします。
smile for you 永遠に...



もっと一緒に居たい! NEXT100 伊川谷高校

